



地質調査所長
小林 勇

地質ニュース 200号を記念して

地質調査所長 小林 勇

「地質ニュース」は 1971年（昭和46年）4月で200号を数えることになりました。愛読者の皆さまのご指導とご協力のたまものと 厚く感謝申し上げる次第であります。

「地質ニュース」は 1953年（昭和28年）3月に創刊号を発行いたしました。当時の三土所長の発刊の辞にありますように 「……当所は従来の活動を広く一般に公開し わが国産業経済復興の一助となす……」のを目的としたもので いわば地質調査所の仕事のPR誌的性格をもっておりました。当時は 8P建 隔月発刊でありまして 年6回の普通号と2回の特集号の発行を目標に発足いたしました。発行部数も1,000部で 国会・関係官庁・各大学の地学関係などごく限られた範囲に配布されておりました。その後1956年（昭和31年）には 普通号8回 特集号4回 計12号を発刊し発行部数も2,800部に達しました。1957年（昭和32年）には 特集号を廃止し 普通号のみとし 月刊誌としての体裁を整えるまでに発展したのであります。

今からちょうど10年まえの 1961年（昭和36年）に 当時の兼子所長は「地質ニュース」は 従来の地質調査所のPR誌的性格を脱却し わが国唯一の地質学および関連科学部門の普及啓蒙誌として発展させるべきで そのためには 広く一般に門戸を開放（執筆陣など）し また容易に入手出来るよう処置すべきであるとの考えから その年の10月発行の86号より 民間へ発行権を委託し 市販することにいたしました。その後 ほぼ順調な経過をたどっておりますが 今後本誌が ますます充実したものになりますよう 皆様のご声援を お願いする次第であります。



地 質 調 査 所（川崎市溝ノ口）



地質ニュース創刊号（昭和28年）